

7-3 DX推進特別本部

1. DX 推進特別本部の概要

(1) 経緯

令和 3 年 7 月「生産性向上推進特別本部」を発展的に改組、DX への取り組み検討の推進組織として設置した。

(2) 目的

- a) 建設コンサルタントとして、建設事業における DX 推進について検討し、受発注者協働による働き方改革や、建設事業の生産性向上、今後の街・地域づくり、会員企業の生産性向上に貢献する。
- b) 活動成果を開示・共有することにより、建設コンサルタントのプレゼンスの向上と会員企業全体の DX 推進の底上げを図る。

(3) テーマ

テーマ1：受発注者協働による働き方改革に資するDX推進

テーマ2：i-ConstructionおよびBIM/CIMの推進（ライフサイクルマネジメントの生産性向上）

テーマ3：街・地域づくりのDX推進（エリアマネジメントに資するDX）

テーマ4：建設コンサルタント企業のDX推進

2. 主な活動の記録

令和 6 年度においては、テーマ 1～テーマ 4 に関するこれまでの検討成果を踏まえ、既存の報告書の内容を整理し、概要版を作成した。

各テーマの報告書は、テーマ 1 については令和 5 年度に、テーマ 2～テーマ 4 については令和 4 年度にそれぞれ更新しており、その概要は以下のとおりである。

(1) テーマ 1：受発注者協働による働き方改革に資する DX 推進

- ・電子入札システム、電子契約システムの活用
- ・情報共有システム（ASP）の活用
- ・テレワークガイドライン（案）の活用

(2) テーマ 2：i-Construction および BIM/CIM の推進（ライフサイクルマネジメントの生産性向上）

- ・BIM/CIM 設計照査シートの充実
- ・BIM/CIM ポータルサイトの活用
- ・デジタル情報のサプライチェーンの構築および運用
- ・上記の取組について、国土交通省 BIM/CIM 推進委員会、東京大学工学研究科 i-Construction システム学寄付講座協調領域検討会、未来塾（事業監理 PPP の推進）への参画を通じた提案

(3) テーマ 3：街・地域づくりの DX 推進（エリアマネジメントに資する DX）

- ・まちづくり DX のあるべき姿や建設コンサルタントの役割の検討
- ・まちづくり DX の活用場面（流域治水/防災まちづくり/交通まちづくりなど）の検討と技術的課題・仕組みの検討

(4) テーマ 4：建設コンサルタント企業の DX 推進

- ・建設コンサルタント企業における DX 推進事例集の第一弾（令和 3 年度）と第二弾（令和 5 年度）を公開
- ・協会活動のデジタル化（Web 会議、クラウドストレージ、Web アンケート、RCCM 試験 Web 化）の推進
- ・会員企業間のビジネスマッチングサイトの検討

3. 今年度の活動

これまでの検討成果について、令和 7 年度地方ブロック意見交換会建設コンサルタントの要望と提案【説明資料】等に活用した。

4. 次年度の活動

社会情勢や業界動向等を踏まえ、引き続きテーマ 1～テーマ 4 について、必要に応じた推進活動を継続する。

（DX推進特別本部本部長 大本 修）